

奈良県の環境の現況について (平成29年度、公害苦情)

- 平成29年度に県及び市町村で新規受理した公害に関する苦情件数は、785件で前年度より164件増加している。
- 新規直接受理した苦情の内容をみると、典型7公害に係る苦情は408件(52.0%)で前年度より83件増加しており、また典型7公害以外の苦情は377件(48.0%)と81件増加している。
- 典型7公害の苦情件数は、水質汚濁136件(33.3%)、大気汚染110件(27.0%)、騒音79件(19.4%)、悪臭79件(19.4%)と、上位4公害で典型7公害の99.0%を占めた。
- 典型7公害以外の主なものは、不法投棄223件などがある。

種類別苦情件数(新規直接受理)

典 型 7 公 害							小 計	典型7公害 以外	合 計
大 気 汚 染	水 質 汚 濁	土 壌 汚 染	騒 音	振 動	地 盤 沈 下	悪 臭			
110 (14.0)	136 (17.3)	1 (0.2)	79 (10.1)	3 (0.4)	0 (0.0)	79 (10.1)	408 (52.0)	377 (48.0)	785 (100.0)
+34	+23	+1	+7	-3	0	+21	+83	+81	+164

()内は%、最下段は前年度からの増減

上位4公害の発生源別苦情件数

水質汚濁	流出・漏洩	産業排水	廃棄物投棄	家庭生活 (その他)	左記以外	合計
	51	18	7	6	54	136
大気汚染	焼却 (野焼き)	工事・ 建設作業	焼却 (施設)	産業用 機械作動	左記以外	合計
	75	15	10	4	6	110
騒音	工事・ 建設作業	産業用 機械作動	家庭生活 (ペット)	カラオケ	左記以外	合計
	28	22	6	4	19	79
悪臭	家庭生活 (その他)	流出・漏洩	焼却 (施設)	産業排水	左記以外	合計
	11	9	7	6	46	79

